

和倉小だより



6月号②

七尾市立和倉小学校

TEL 62-2070

FAX 62-2082

文責：佐野

「わくらっ子の日本一をアップデート！」**進取** **協働** **貢献**

学校ホームページ <http://www.city.nanao.lg.jp/wakurasho/>

学校メールアドレス wakurasho@edu.city.nanao.ishikawa.jp

「体育祭 2024」の保護者の方のご感想

- 子供たちの一生懸命な姿、元気な姿が今一番必要だと思うので、子供たちに負けじと私も頑張りたいです！
- 今回はお休みが取れず見ることができませんでした。地震もあり決定や対応も難しかったと思いますが、見れなかったことが残念です。今後のイベントや参観など前月の中旬ごろまでにお知らせしていただけたら、ありがたいです。子供たちは毎日運動会の練習の話をして楽しみにしていました。先生方ありがとうございます。
- 体育館で子どももいつもより近くに見れて良かったです。椅子も準備していただきありがとうございました。子どもたちが楽しそうで何よりでした。
- グラウンドで出来なかったのが残念でした。生徒みんなの頑張りがとても良かったと思いました。来年はグラウンドで出来る事を期待しています！
- 体育館で広々とした空間ではなかったもののリレーや走り競争が無い代わりに太鼓の披露や行進曲マツケンサンバなどとてもステキで楽しませていただきました。子ども達の練習の成果も見られたと思います来年も太鼓の披露があればと思いました。ありがとうございました。
- 子供たちの一生懸命な姿に、場所など関係ない。と思いました。頑張っている子供たちに感動しましたありがとうございます。
- 子供達が楽しめるように工夫してくださりありがとうございました。気になったところは、表彰式など2階から見えないのが気になりました。
- 体育館での開催でしたが子供たちのパワーに圧倒されました！来年は運動場で開催できるといいですね。
- 皆んなとても元気に踊りながらの行進もよかったです。
- とても感動しました。震災で被災したと思えないくらいどの子も素敵で元気をもらいました。今までの運動会の常識を覆され、日本一の体育祭だと思いました。ありがとうございました。
- 一言でいうと【最高】でした！！体育館での体育祭ならではの、良さがとても出ていて迫力のある声と熱気がすごく近くで感じとられ同じように熱が入りました！2年生の息子は2回目。1年前は付いていくのに必死のように感じましたが今年は堂々とした姿や声も聞けてたくましい姿が見れてとても嬉しかったです。4年生の娘は初めて弟と同じ白団になって家でも練習して絶対勝ちたいと意気込んでいてすごく大人でも尊敬出来る姿でした。本番では負けてしまっただけで閉会式からずっと泣いていましたが、悔し涙は頑張った証拠！自分自身を強くすると私は思ってそっと寄り添ってあげたいなと思いました！勝てないと思ってた競技にも勝って練習してきた応援の声の一体感！笑いあり涙ありの最高の一日になったと思います！本当に良いものが見れました！最高の一日をありがとうございました！！！！
- 平日は避けていただき良かったです。
- 息子にとって最後の運動会が体育館か…と残念な気持ちでいました。でも、子供達の声援や頑張りを見て、場所や時期や条件は親の私たちの勝手な思いであって、子供達は自分達の置かれた環境を受け入れその中で一生懸命、そして楽しみながら活動している姿にとっても感動しました。先生方もとても大変だったかと思います。本当にありがとうございました。和倉っ子のパワーを全国に発信したいぐらいでした。あんなに声が出て活動的で元気な姿を保護者だけでなく、被災されている方々にもお見せしたかったぐらいです！今後の和倉をこの子供達が支えてくれるのかと思うと、親の私たちが弱音を吐いている場合ではないな、と思いました。1.2年生の玉入れは最高でした！マツケンサンバ可愛かった！綱引きも王道の競技ですが、とても白熱して良かったです。半日だけでなく、1日中見ていたかった体育祭でした！本当に開催して下さいありがとうございました。
- 体育館での開催、個人走やリレーがないため、はじめは少しさみしく感じていましたが、一つ一つの競技を元気に楽しそうに頑張る子供たちの姿を近くで見れてとてもよかったです。スペースが狭いと、2階からということもあり、一人一人の子供たちの表情もしっかり見れました！
- できなくなったことを数えるのではなく、制約がある中でできることを考え、そこでベストを尽くし結果を残す、このような経験をした子は、強くなると思いました。先生方には感謝しかありません。入場行進のその瞬間から、涙が出ました。素晴らしい体育祭をありがとうございました。ただ、仕方ないことではあります。個走やリレー種目がないことで、本来そこを主戦場とする児童が、活躍の場を持てなかったことは忘れず、どこかでフォローしてあげてほしいなと思いました。
- 今までの運動会の中で一番よかったです！子ども達がこんな状況でも協力しあい、一生懸命に頑張っている姿を見ることができて感動でした！先生方もありがとうございました。
- 人数が少ないので、体育館の広さで充分だったし、上から見ることで子の顔もよく見れてよかった。声も響き渡って、応援合戦やよさこいはすごく迫力がありました。どの競技もすばらしく、こちらの応援も熱が入りました。すてきな体育祭を開催していただき、ありがとうございました。(紙面の関係上、一部の方の掲載となりましたことをご理解ください。)

たくさんのご支援をありがとうございました！

昨年度に引き続き、たくさんの方々から温かいお心とご支援をいただき、感謝申し上げます。全国各地の遠く離れた地から、本校児童にご厚意を届けてくださり大変有り難い限りです。以下の方々に対し、改めて心から敬意を表したいと思います。

太平洋工業株式会社 の方より

MATOMAT 防災マットを全児童数分いただきました。現在、児童の椅子に座面に取り付けていますが、災害時には、頭や身を守るために有効に活用できます。何枚かを接続して防災マットとして使うこともできますので、保健室のベッドの下にも敷いています。



日本サッカー協会(JFA) の方より

「スポーツを通じた子どものこころのケア」の支援活動として、「トップアスリートと楽しくスポーツ」の事業において、1,2年生児童にサッカーボールとポケモンのリュックサックをいただきました。



福岡県北九州市 白井 様より

手編みのマフラーをいただきました。イニシャルが入っており、いろいろな色の毛糸で編まれていました。どれも素敵な色の組み合わせで、選ぶ時に時間がかかり迷うほどでした。冬が待ち遠しいです。

福岡県のライオンズクラブ国際協会 の方より

図書カードをいただきました。各家庭で子どもたちのために、本や文房具等の購入費用としてご活用くださいとのことでした。



北海道札幌市 青地 様より

30万円の支援金で体育用のマットを購入させていただきました。6枚の新しいマットが届き、スポーツテストで早速使用させていただきました。これからも大切に活用させていただきます。



兵庫県尼崎市 芝垣 様より

図書室の学習用図書として4万円の寄贈をしていただきました。この後、本の選定し、購入させていただく予定です。

NPO カタリバ の方より

「ブックバスがやってきた」長野県上田市から古書店バリューブックスが運営する移動式本屋さんが本校に来られました。被災地で1冊でも多く必要としている人へ本を届ける活動をされています。児童が気に入った本をプレゼントされて持ち帰ったことと思います。ご家庭でも親子でいっしょに本をお読みになってください。

SC との災害後の心のケアについて

震災から半年が過ぎようとしています。児童の心のケアを目的に、専門的な立場として、今年度からスクールカウンセラーが2名に増員されました。全員面談を行い、一人一人に困りごとや相談したいこと、日頃の様子や今の思いなど、1対1で個別に話を聞いてもらっています。保護者の方でご相談もできますので、お声かけください。



Let's call..オアシスライン

～親子のなんでも電話相談室～

TEL 0767-52-0783

受付時間：13:00～16:00(月曜～金曜)

相談内容：悩んでいること、困っていること

*匿名でのお電話で構いません。秘密は守ります。

～オアシスライン担当～

